

自動試験機能付
P型自動火災報知システム

進化しつづける!!

進P[®]

Automatic Testing Function Fire Alarm System

NOHMI

進化しつづける P型システムが、さらに進PⅢに進化しました。

進化した進PⅢは、1回線に接続できるP-AT感知器を30個から60個へと大幅に増やしました。ホテル・マンション・病院など、部屋数の多い建物のリニューアル時の設計・施工が容易になります。「建物の安全性を高める」「維持管理しやすい」「既存の配線を使用できリニューアルも容易」これがノーマルの考える新世代のP型、進PⅢです。

自動試験機能を装備

進PⅢ



●写真はFCSJ105S-R-20Lです。

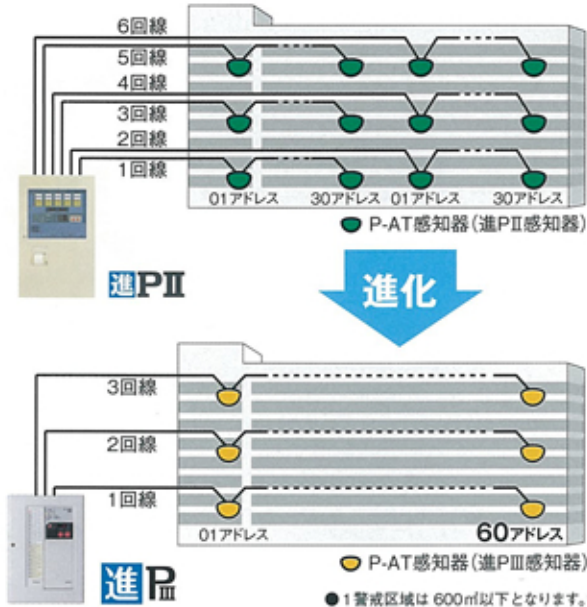
自動試験機能を装備

進PⅢ

少回線タイプ: 5~20L ※1
FAPJ105Sシリーズ FCSJ105Sシリーズ

※1: FAPJ105Sシリーズは5~20回線、FCSJ105Sシリーズは10~20回線

1回線にP-AT感知器(進PⅢ感知器[®])が
60個接続可能 ●P-AT感知器はP型自動試験機能付感知器の略称です。



※進PⅢ感知器とは、FDKJ119/219/319シリーズ、FDLJ113/913シリーズ、FDPJ209シリーズの感知器です。

少回線・多回線タイプ共通特長

●特長

- ①回線数が少ない受信機で対応できます。
左記の例では、従来6回線が必要だったものが3回線で対応可能。
- ②リニューアルに最適です。
・回線数を増やさずに、より安心な自動試験機能付へ。
・既存の配線を耐熱電線に引き換えることなく自動試験機能付へ。
- ③受信機1台当たりのP-AT感知器(進PⅢ感知器)が約6,000個接続可能。



P-AT感知器 終端感知器 [®] 使用時 約1,200個	P-AT感知器 終端感知器 [®] 使用時 約6,000個
少回線タイプ (20回線の場合)	多回線タイプ (100回線の場合)

※終端感知器とは、1回線に接続されるP-AT感知器(進PⅢ感知器)が31個以上で、末端のP-AT感知器(進PⅢ感知器)をアドレス60に設定した感知器です。(終端抵抗不要)

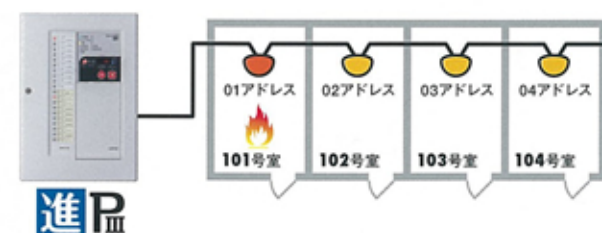
部屋番号表示機能を標準装備

火災時に部屋番号が表示されるため迅速な対応ができます。ホテル・マンション・病院などに適しています。また、アドレス表示や回線番号表示も切り替え表示できます。



●デジタル表示の部屋番号5桁は数字とA~Gの英字により自由に組み合わせで画面操作により設定が可能。

少回線・多回線タイプ共通特長



自動試験機能を装備

進PⅢ

●写真はFCSJ104S-B1-40LPT (プリンター付)です。

多回線タイプ: 30~100L ※2
FAPJ104Sシリーズ FCSJ104Sシリーズ

※2: FAPJ104Sシリーズは30~60回線、FCSJ104Sシリーズは30~100回線

露出配管や埋込型、オプションカラーなどに対応

少回線タイプの特長

樹脂製のFAPJ/FCSJ105シリーズ受信機(P型1級少回線タイプ)をひと回り大きい銅板製のキャビネットに収納し、露出配管や埋込型、オプションカラーなどに対応した受信機収納箱です。

●特長

- ①露出配管に対応(露出型FXPJ001-R使用時)
- ②埋込型に対応(埋込型FXPJ001-U使用時)
- ③オプションカラーに対応可能(標準色はノーマルホワイト)
- ④誤操作防止対応の受信機収納箱用表示・操作部プレートを取り付け可能(オプション)



受信機収納箱
露出型 FXPJ001-R



受信機収納箱
埋込型 FXPJ001-U

多回線タイプの特長

P型インターフェイス盤を接続可能



P型インターフェイス盤

表示機の追加や他設備への移報接点の追加など増設が可能です。また、受信機との接続はRS485伝送のため、少配線で離れた場所に設置が可能です。

多回線タイプの特長

埋込型に対応



写真は104シリーズB1キャビ用です。

P型1級受信機104シリーズのB1キャビ、B21キャビの露出型受信機を「埋込枠」および「埋込ボックス」に組み込むことで埋込型に対応。

デザインを刷新し、 [見やすさ][わかりやすさ][使いやすさ]を追求。

「見やすさ」、「わかりやすさ」、「使いやすさ」が向上しました。

また、キャビネット色を壁面色に合う白系（ノーマホワイト:NW）にしました。

少回線タイプはカラーユニバーサルデザイン機構の2012年度版を認証取得
多回線タイプはカラーユニバーサルデザイン機構の2013年度版を認証取得



見やすさ

- 1 地区灯の表示部分を大きくしました。
・当社製品従来比約4.5倍
- 2 火災代表灯をシンボルで大きな表示にしました。
- 3 発信機灯に青色LEDを採用しました。

わかりやすさ

- 1 音響停止スイッチの名称・シンボルをわかりやすくしました。
- 2 音声警報を装備しました。

使いやすさ

- 1 緊急時に使いやすいレイアウトにしました。
(緊急時に配慮したスイッチ・LEDの配置)
- 2 オプションスイッチを標準搭載し、多回線タイプは5個、少回線タイプは4個設けました。
- 3 一括遮断スイッチを設けました。
- 4 十字スイッチ採用により回線選択などの操作性を向上しました。
- 5 異常代表や交流電源断(停電時)などの信号を機械警備などへ移報できます。
- 6 表示機は最大4台まで接続可能です。
注)少回線タイプは感知器接続個数により台数制限があります。
- 7 警報・操作履歴の確認が行える履歴リスト機能を設けました。

●写真は多回線タイプ。

この機能と使いやすさが これからのP型のスタンダードになります。

自動試験機能を装備

進P

自動試験機能をはじめ、感知器取りはずし検出機能、感知器接続数確認機能など…。

より大きな安心のために、数多くの新機能を装備。P型の「スタンダード」が、ここから変わります。

一般Pシステム

進化

進Pシステム

常時監視

感知器の機能を、専用の試験器を使い、半年に1回の点検でチェックする必要があります。



専用の試験器不要。
P-AT感知器の機能を24時間365日、常時チェックしているなど安全性が大幅に向上します。

感知器取りはずし検出機能

感知器が取りはずされても検出できません。



P-AT感知器が取りはずされると、受信機が検出し警報を発します。

迅速な対応

地区窓により警戒区域を確認し、現地に室外表示灯により、火災発生場所を確認します。

部屋番号表示により、火災発生場所を確認できるため、迅速な対応ができます。

システムを正常に維持するため一般のP型システムは、感知器の機能を半年に一回定期点検をしています。進PシステムはP-AT感知器を24時間365日常時監視・性能チェックしているなど、安全性の大幅な向上を実現します。

最適な維持管理

半年に1回の機器点検では専用の試験器を使い感知器の加熱・加煙試験が必要です。
また、1年に1回の総合点検では煙感知器を取りはずし、専用の試験器による感度試験が必要です。
さらに、高天井の点検時に足場の設置など時間と手間がかかります。



自動試験機能を装備しているため、人手に頼っていた加熱・加煙試験と煙感知器の感度試験が免除されます。

●自動試験機能を採用された場合でも、外観点検など、省略できない点検項目もあります。
●P-AT感知器のみ。

自動試験機能付システムにリニューアルするには…

これまでは、高性能のR型システムにリニューアルするしかなく、しかも、R型システムにするには、既存の配線を耐熱電線にする必要があります。

進Pシステムなら、受信機と感知器を取り換えるだけでOK。既存の配線を耐熱電線にするコストが発生しません。また、工期の短縮にもなります。

●既存の配線状況によっては見直しが必要な場合があります。

●P-AT感知器はP型自動試験機能付感知器の略称です。

少回線・多回線タイプ共通の特長

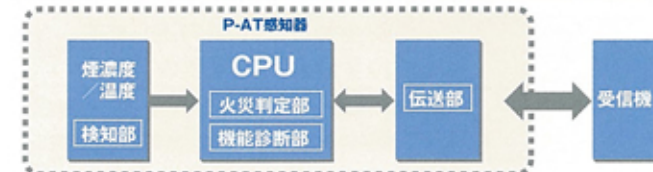
自動試験機能を装備

進PⅢ

自動試験機能を装備し効率的な管理が可能

P-AT感知器、地区音響装置の配線、予備電源接続などの状態を常時監視。異常がある場合には、受信機に異常表示されます。併せて、週間試験も自動で実施。一般のP型に比べ、建物の安全性を大幅に高めました。また、この機能を装備することにより、下記の定期点検項目、試験項目が免除されます。加熱・加煙試験などの、これまで人手に頼っていた点検や試験が不要になるため、効率的な維持管理ができます。

出力値監視方式システム



常時監視

- 感知器監視
 - 出力値監視方式によるP-AT感知器の自己診断
- 電源監視
 - 受信機電源、予備電源接続の監視
- 電路監視
 - 受信機→感知器の断線監視、地区音響装置の断線・短絡の監視

週間試験

- 自動試験
 - 感知器試験（P-AT感知器の試験）
 - 予備電源試験
- 定期受信回路試験
 - 定期的（自動試験後）に火災受信回路を試験

●上記以外、必要時には、火災試験（火災表示などの試験）をマニュアルで行うことができます。

定期点検時に免除される点検項目

- 機器点検時（6ヶ月ごと）
 - 予備電源・非常電源
 - 端子電圧・切替装置・充電装置・結線接続
 - 受信機
 - 继电器・火災表示等・結線接続・回路導通
 - 感知器※1
 - 加熱試験・加煙試験
- 総合点検時（1年ごと）※1
 - 煙感知器感度試験・総合動作試験

工事完了時に免除される試験項目

- 配線：送り配線試験※1
- 受信機：火災表示、回路導通、同時動作、予備電源、非常電源試験
- 感知器：動作試験（加熱・加煙試験）※1

●自動試験機能を採用された場合でも、外観の点検など、省略できない点検項目もあります。
※1:P-AT感知器のみ

盤面操作により各種設定が可能

連動マトリクスの設定、空き回線処理、回線別蓄積解除など、すべての設定が盤面操作により行えるので、施工時はもちろん、施工後の変更も容易です。

盤面データ設定の作業性向上

十字スイッチ、テンキースイッチの装備やデジタル表示の活用により、盤面データ設定の作業性が向上しました。また、設定用の専用シートが不要になりました。DBTOOL（専用ソフト内蔵パソコン）を用いて設定することも可能です。

感知器接続数の確認が可能

P-AT感知器の回線ごとの接続数、または全回線の総数を確認できます。

音声警報機能を装備

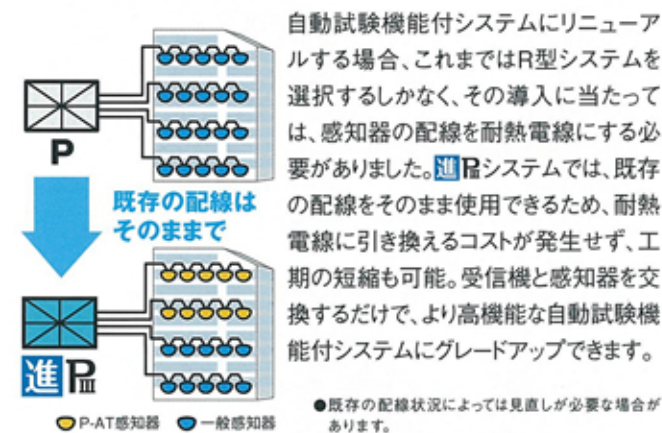
盤面の表示や警報音に加え、音声によって火災発生や異常をお知らせする、音声警報機能を搭載。より迅速な対応を可能にします。

履歴リスト機能を装備

火災などの警報や受信機での操作結果を記憶する「通常履歴」と自動試験の結果を記憶する「自動試験履歴」があります。

	通常履歴	自動試験履歴
多回線タイプ	最大10,000件	最大10,000件
少回線タイプ	最大1,000件	最大2,000件

リニューアル時のイニシャルコストをセーブ



多彩なシステムを構築可能

システムをすべて自動試験機能対応とすることをおすすめしますが、特定のエリアだけ、特定の感知器（ポイント）だけを対象としたシステムも自在に構築可能。建物の用途や規模に応じた運用ができます。

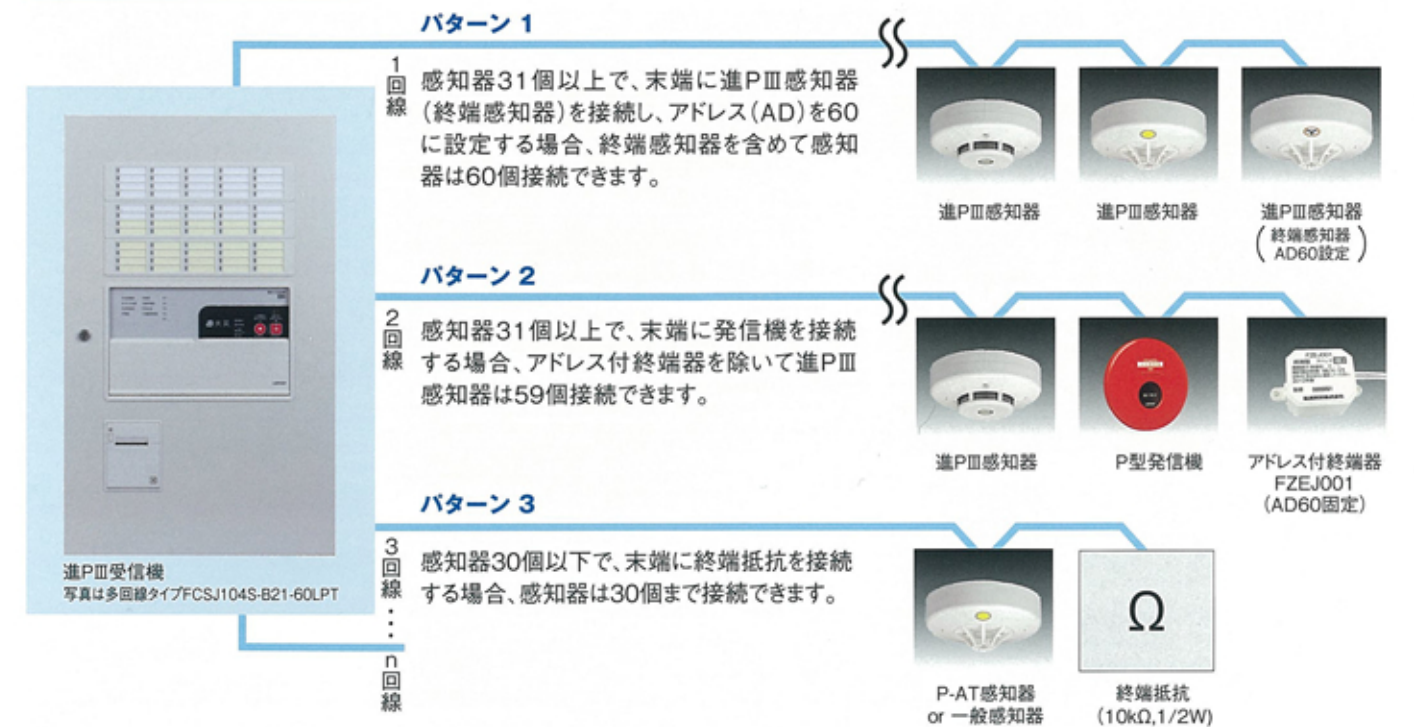


さまざまな建物に適合

自動試験機能を装備しているため、高い安全性を求めるお客様をはじめ、プライバシー保護、衛生上の問題、危険性や作業上の問題などにより、機能点検しにくい場所に適したシステムです。



感知器接続パターン



表示機接続図

注) 必要に応じて電話線などを追加

少回線タイプ

■少回線タイプでT付の場合

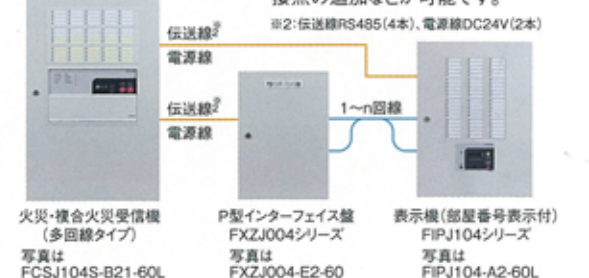


多回線タイプ 表示機（部屋番号表示付）接続の場合

■40回線以下のT付の場合



■50回線以上の場合



多回線タイプの特長

地絡検出機能を装備

システムを正常に維持するため感知器配線の絶縁を常時監視する地絡検出機能を装備しています。

プリンタの有無選択可能

不特定多数の人が出入りする場所への受信機設置にはプリンタなしの機種を選択できるなど、設置場所により機種が選べます。なしの場合にはメンテプリンタで試験結果などをプリントアウトします。

部屋番号表示付表示機が接続可能

表示機が設置されている病院のナースステーションやホテルのフロント、管理室など火災時に部屋番号が表示されるため迅速な対応ができます。

復帰対応を標準で装備（FCSJのみ）

防排煙復帰対応を30回線から標準装備しました。データベース設定により、1回線から復帰制御の設定が可能です。注) 1つの復帰付防排煙端末につき、防排煙回路2回線（起動、復帰各1回線）使用します。

進PⅢ(少回線タイプ) FAPJ/FCSJ105Sシリーズ仕様			
種 別	P型1級火災受信機 (蓄積式及び自動試験機能付)		P型1級複合火災受信機 (蓄積式及び自動試験機能付)
型 名 ^{※1}	FAPJ105S-R-5～20L/LT		FCSJ105S-R-10～20L/LT
部屋番号表示機接続	なし		
部屋番号表示機能	あり		
回線数	5, 10, 15, 20		10, 15, 20
構 造	露出、壁掛型		
国検型式番号	受第24～9号		
自主評定マーク使用許可番号	—		A-12-3
主電源	AC100V±10%、50／60Hz		
予備電源	密閉型蓄電池内蔵、トリクル充電方式 DC24V 0.45Ah		密閉型蓄電池内蔵、トリクル充電方式 DC24V 1.65Ah
回路電圧	・感知器、表示機 DC24V (定電圧電源) ・マイコン、IC、表示回路 DC5V (定電圧電源) ・表示灯回路 AC24V ・蓄電池充電回路 DC48V (半波整流電源) ・地区音響装置、自動閉鎖装置 (FCSJシリーズのみ) DC24V (全波整流電源)		
消費電力	警戒時：最大約30VA 作動時：最大約68VA		警戒時：最大約45VA 作動時：最大約125VA
感知器・発信機接続機種	○P-AT感知器 (光電1種、光電2種、光電3種、光電2・3種 (2信号)、差動2種、定温特種、定温1種、炎) ○一般型発信機 ○一般型感知器 (差動、定温、炎、光電、光電分離、イオン)		
機 器 接 続 個 数	回線ごとのP-AT感知器数および、終端機器	○30個 (通番)、終端抵抗10kΩ、1/2W (炎感知器は20個、光電2・3種 (2信号)は8個、小形・湯気環境強化型・その他進PⅡ用は30個、終端抵抗に限る) ○60個 (通番)、終端感知器 (アドレス60番に設定) ○59個 (通番)、アドレス付終端器 FZEJ001 (アドレス60番固定)	
	受信機のP-AT感知器数	最大5L:150個、10L:300個、15L:450個、20L:580個 ※2	最大10L:300個、15L:450個、20L:600個 ※2
	地区音響装置	30個 (DC24V,10mA)	
	表示灯	7個 (30V,2Wランプ)、29個 (24V,15mA LED)	
	表示機	4台 ※3 (表示機移報は標準なし。移報接点 (標準10点+オプション20点 (T付)) で対応)	
防排煙回線数	—		10L:5回線、15L:10回線、20L:10回線
防排煙電源	—		1A
常時通電灯電源	—		100mA
公称蓄積時間	60秒 (熱感知器：10秒、煙感知器：60秒)		
主音響装置	音声警報、後続再鳴動方式		
試験・点検機能	○火災試験：1回線ごとに手動で火災表示・警報・連動機能を試験 (P-AT感知器はアドレス指定可 (火災手動試験)) ○総合試験：盤面表示灯の全点灯および、1回線から順次火災受信回路を試験 ○予備電源試験：予備電源電圧を試験 ○自動試験：P-AT感知器の火災検出機能試験および、予備電源試験を1週間に1回自動的に実施 ○定期受信回路試験：定期的 (自動試験後) に火災受信回路を試験 ○試験復旧：火災受信回路の自己保持解除 ○自動復旧：感知器発報後、約8秒後に自動復旧		
異常警報機能	●感知器配線断線 ●予備電源異常 ●回路電圧異常 ●ヒューズ断線 ●伝送異常 ●非常放送設備連動地区音響停止回路の断線・短絡警報 ●スピーカ配線脱落異常 ●メモリ異常 ●DB異常 ●定期受信回路試験異常 ●CPU異常 ●自動試験異常 (実行不能、強制終了、予備電源、感知器) ●感知器無応答・試験異常 ●火災手動試験異常 ●自動試験履歴の容量不足 ●地区音響回線の断線・短絡		
デジタル表示 (5桁)	蓄積中・火災・異常回線 (アドレス)、部屋番号、アドレス選択、自動試験異常回線・アドレス、蓄電池電圧、異常コード、P-AT感知器接続数、履歴リスト (通常、自動試験)、設定データ		
環境条件	使用温度範囲：0℃～40℃ 使用湿度範囲：20～85% RH (結露しないこと)		
外部配線抵抗	往復50Ω以下		
外形寸法	W340×H480×D90mm		
主 材	ABS樹脂		
仕 上	ノーマルホワイト (NW) (マンセルN8.7近似色)		
質 量	約4kg		約5kg
付属品	工事用予備品、取扱説明書、蓄電池、送受話器、予備品箱、施工説明書、データベース設定説明書		

※1:T=移報増設 (OP基板付き) 20点

※2:受信機の回線数、表示機接続台数および主電源容量により、感知器の最大接続数は減ります。

※3:感知器接続数および主電源容量により、表示機接続台数は減ります。

受信機収納箱仕様

型 名	FXPJ001-R		FXPJ001-U
構 造	露出型		埋込型
構成機器	プレート	ZBPJ001	
	ボックス	ZBRJ001 (露出ボックス)	ZBUJ002 (埋込ボックス)
外形寸法	W460×H600×D116mm		W460×H600×D116mm (壁面からの露出高さ20mm)
主 材	鋼板 t1.2		
仕 上	焼付塗装ノーマルホワイト (NW) (マンセルN8.7半ツヤ近似色)		プレート焼付塗装ノーマルホワイト (NW) (マンセルN8.7半ツヤ近似色) ボックス:黒色塗装
適応受信機	少回線タイプ (FAPJ105シリーズ、FCSJ105シリーズ)、FCPJ202-R-10L		
質 量	約9kg		約8.3kg

受信機収納箱用表示・操作部プレート仕様 (オプション)

型 名	ZBGJ001		
主 材	ポリカーボネート樹脂 13.0 (無色透明)		
適応機種	FXPJ001-R、FXPJ001-U		
質 量	約0.5kg		

進PⅢ(多回線タイプ) FAPJ/FCSJ104Sシリーズ仕様

種 別	P型1級火災受信機 (蓄積式及び自動試験機能付)		P型1級複合火災受信機 (蓄積式及び自動試験機能付)	
型 名 ^{※4}	FAPJ104S-B1-30～60L/LT/LP/LPT	FCSJ104S-B1-30～40L/LT/LP/LPT	FCSJ104S-B21-50～60L/LT/LP/LPT	FCSJ104S-B34-70～100L/LT/LP/LPT
プリンタ	P付の場合：あり (P付でない場合はメンテナンスプリンタを接続可)			
部屋番号表示・ 部屋番号表示機接続	あり			
回線数	30, 40, 50, 60	30, 40	50, 60	70, 80, 90, 100
構 造	露出、壁掛型			
国検型式番号	受第25～5号			
自主評定マーク使用許可番号	—	A-13-3		
主電源	AC100V±10%、50／60Hz			
予備電源	密閉型蓄電池内蔵、トリクル充電方式 DC24V			
	30～40L:1.2Ah、50～60L:1.65Ah	30L:3.5Ah、40～50L:4Ah、60～100L:6Ah		
回路電圧	・感知器、表示機 DC24V (定電圧電源) ・マイコン、IC、表示回路 DC5V (定電圧電源) ・表示灯回路 AC24V ・蓄電池充電回路 DC48V (半波整流電源) ・地区音響装置、自動閉鎖装置 (FCSJシリーズのみ) DC24V (全波整流電源)			
消費電力	警戒時:最大約40VA 作動時:最大約100VA (30～50L) 最大約210VA (60L)	警戒時:最大約60VA 作動時:最大約210VA		
感知器・ 発信機接続機種	○P-AT感知器 (光電1種、光電2種、光電3種、光電2・3種 (2信号)、差動2種、定温特種、定温1種、炎) ○一般型発信機 ○一般型感知器 (差動、定温、炎、光電、光電分離、イオン)			
機 器 接 続 個 数	回線ごとの P-AT感知器数 および、終端機器	○30個 (通番)、終端抵抗10kΩ、1/2W (炎感知器は20個、光電2・3種 (2信号)は8個、小形・湯気環境強化型・その他進PⅡ用は30個、終端抵抗に限る) ○60個 (通番)、終端感知器 (アドレス60番に設定) ○59個 (通番)、アドレス付終端器 FZEJ001 (アドレス60番固定)		
	受信機の P-AT感知器数	○終端抵抗時:30個×回線数 ○アドレス付終端器時:59個×回線数 ○終端感知器時:60個×回線数		
	地区音響装置	30～50L:45個、60～100L:60個 (DC24V、10mA)		
	表示灯	14個 (30V,2W ランプ)、40個 (24V,21mA LED)、56個 (24V,15mA LED)		
	表示機	4台 (表示機移報は標準なし。移報接点 (標準25点 ^{※5} +オプション40点 (T付 ^{※4}))またはP型インターフェイス盤で対応)		
防排煙回線数	—	30,40L:20回線、50,60L:30回線、70,80L:40回線、90,100L:50回線		
防排煙電源	—	2A		
常時通電灯電源	—	150mA		
公称蓄積時間	60秒 (熱感知器:10秒、煙感知器:60秒)			
主音響装置	音声警報、後続再鳴動方式			
試験・点検機能	○火災試験 : 1回線ごとに手動で火災表示・警報・連動機能を試験 ○自動試験 : P-AT感知器の火災検出機能試験および、 予備電源試験を1週間に1回自動的に実施 ○総合試験 : 盤面表示灯の全点灯および、1回線から順次火災 ○定期受信回路試験 : 定期的 (自動試験後) に火災受信回路を試験 受信回路を試験 ○試験復旧 : 火災受信回路の自己保持解除 ○予備電源試験 : 予備電源電圧を試験 ○自動復旧 : 感知器発報後、約8秒後に自動復旧			
異常警報機能	●感知器配線断線 ●予備電源異常 ●回路電圧異常 ●ヒューズ断線 ●伝送異常 ●非常放送設備連動地区音響停止回路の断線・短絡警報 ●スピーカ配線脱落異常 ●メモリ異常 ●DB異常 ●定期受信回路試験異常 ●CPU異常 ●自動試験異常 (実行不能、強制終了、予備電源、感知器) ●感知器無応答・試験異常 ●火災手動試験異常 ●自動試験履歴の容量不足 ●地区音響回線の断線・短絡 ●地絡異常 ●プリンタ異常 (P付のみ)			
デジタル表示 (5桁)	蓄積中・火災・異常回線 (アドレス)、部屋番号、アドレス選択、自動試験異常回線・アドレス、蓄電池電圧、異常コード、P-AT感知器接続数、履歴リスト (通常、自動試験)、設定データ			
環境条件	使用温度範囲: 0℃～40℃		使用湿度範囲: 20～85% RH (結露しないこと)	
外部配線抵抗	往復50Ω以下			
外形寸法	W530×H700×D125 mm		W530×H850×D150 mm	W530×H1000×D160 mm
主 材	鋼板 t1.6 (本体)、t1.2 (扉)			
仕 上	焼付塗装ノーマルホワイト (NW) (マンセルN8.7半ツヤ近似色)			
質 量	約22～25kg	約27kg	約32kg	約37kg
付属品	工事用予備品、取扱説明書、蓄電池、送受話器、予備品箱、施工説明書、データベース設定説明書			

※4：T=移報増設 (ROU基板付き) 30,40L=40点、50～100L=20点

※5：標準移報接点のうち20点 (F6～25) は5回線共通単位のジャンパーピン設定により、地区音響出力または無電圧接点いずれかを選択します。

P型インターフェイス盤仕様

型 名	FXZJ004-E2-20	FXZJ004-E2-40	FXZJ004-E2-60	FXZJ004-A2-80	FXZJ004-A2-100
移報接点数	20	40	60	80	100
接点構成	無電圧a接点、5回線につき1コモン端子、接点容量:DC24V,1A/1回線				
接続可能受信機	多回線タイプ (FAPJ104シリーズ、FCSJ104シリーズ)				
最大接続数	受信機1台につき100点(SOU基板×5枚まで)				
伝送線	RS485／複数台接続の場合は送り配線(分岐配線不可)とし、総延長距離は1.2km				
電源線	配線抵抗:18Ω以下(往復) 最遠端距離:φ0.9mmの場合片道約0.3km、φ1.2mmの場合片道約0.5km				
環境条件	使用温度範囲 :0℃～40℃ 使用湿度範囲 :20～85% RH (結露なきこと)				
外形寸法	W360×H500×D105 mm			W450×H600×D105 mm	
質 量	約10kg			約14kg	
主 材	鋼板 t1.6(本体)、t1.2(扉)				
仕 上	焼付塗装ノーマルホワイト (NW)(マンセルN8.7半ツヤ近似色)				

P-AT光電式スポット型煙感知器仕様							
種 別	光電式スポット型感知器（試験機能付）						
	非蓄積型			非蓄積型、室外表示灯回路付		非蓄積型、室外表示灯回路付、 濃気環境強化型	非蓄積型
型 名	FDKJ119-R	FDKJ219-R	FDKJ319-R	FDKJ219-R-X	FDKJ319-R-X	FDKJ204-RY-X [※]	FDKJ803-R-23 [※]
感 度	1種	2種	3種	2種	3種	2種	2、3種
構 造	露出型						
国検型式番号	感第24～13号	感第24～14号	感第24～15号	感第24～14号	感第24～15号	感第14～25号～2号	感第17～32号
定格電圧・電流	DC24V、50mA						
使用電圧範囲	DC15.0～28.8V						
確認灯	赤色発光ダイオード						2種：赤色発光ダイオード 3種：緑色発光ダイオード
使用温度範囲	-10℃～50℃（結露しないこと）						
接続可能機器	進P／Ⅱ／Ⅲシリーズ受信機、P-AT感知器用中継器						
最大接続数 （進PⅢシリーズ）	60個／回線					30個／回線	8個／回線
主 材	本体：ABS樹脂（ライトグレー） ベース：ポリカーボネート系樹脂（ライトグレー）						
質 量	約109g			約123g		約130g	約135g
適合ボックス	〔露出ボックス使用の場合〕丸形露出ボックス JIS C 8340 〔埋込ボックス使用の場合〕中形四角アウトレットボックス 浅形 JIS C 8340／塗代カバー JIS C 8340 ⑤						

種 別	光電式スポット型感知器（試験機能付）									
	非蓄積型			非蓄積型、室外表示灯回路付		非蓄積型、室外表示灯回路付 濃気環境強化型	非蓄積型、室外表示灯回路付、小形		非蓄積型	
型 名	FDKJ119-U	FDKJ219-U	FDKJ319-U	FDKJ219-U-X	FDKJ319-U-X	FDKJ204-UY-X [※]	FDKJ224-U-X ^{※1}	FDKJ324-U-X ^{※1}	FDKJ803-U-23 [※]	
感 度	1種	2種	3種	2種	3種	2種		3種	2、3種	
構 造	埋込型									
国検型式番号	感第24～13号	感第24～14号	感第24～15号	感第24～14号	感第24～15号	感第14～25号～2号	感第26～2号	感第26～3号	感第17～32号	
定格電圧・電流	DC24V、50mA									
使用電圧範囲	DC15.0～28.8V									
確認灯	赤色発光ダイオード									2種：赤色発光ダイオード 3種：緑色発光ダイオード
使用温度範囲	-10℃～50℃（結露しないこと）									
接続可能機器	進P／Ⅱ／Ⅲシリーズ受信機、P-AT感知器用中継器									
最大接続数 （進PⅢシリーズ）	60個／回線					30個／回線		8個／回線		
主 材	本体：ABS樹脂（ライトグレー） ベース：ポリカーボネート系樹脂（ライトグレー）									
質 量	約187g			約201g		約210g	約125g	約125g	約210g	
適合ボックス	〔埋込ボックス〕 大形四角アウトレットボックス 深形 JIS C 8340／塗代カバー FZN053型塗代カバー（別手配品） 小形：FZNDJ001									

※1:終端抵抗10kΩでの回線のみに使用できます。

P-AT定温式スポット型熱感知器仕様						
種 別	定温式スポット型感知器（試験機能付）					
	非防水型		防水型		防水型、室外表示灯回路付	
型 名	FDLJ913-R-65	FDLJ913-U-65	FDLJ913-DW-65	FDLJ113-DW-75	FDLJ913-DW-X65	FDLJ113-DW-X75
感 度	特種			1種	特種	1種
構 造	露出型	埋込型	露出型			
国検型式番号	感第24～16号		感第24～17号	感第24～18号	感第24～17号	感第24～18号
定格電圧・電流	DC24V、50mA					
使用電圧範囲	DC15.0～28.8V					
確認灯	赤色発光ダイオード					
使用温度範囲	特種（65℃）：-10℃～45℃ 1種（75℃）：-10℃～55℃					
接続可能機器	進P／Ⅱ／Ⅲシリーズ受信機、P-AT感知器用中継器					
最大接続数 （進PⅢシリーズ）	60個／回線					
主 材	ポリカーボネート系樹脂（ライトグレー）					
質 量	約103g	約181g	約73g	約73g	約76g	約76g
適合ボックス	【露出型】【露出ボックス使用の場合】丸形露出ボックス JIS C 8340 【埋込ボックス使用の場合】中形四角アウトレットボックス 浅形 JIS C 8340／塗代カバー JIS C 8340 ⑤ 【埋込型】【埋込ボックス】大形四角アウトレットボックス 深形 JIS C 8340／塗代カバー FZN053型塗代カバー（別手配品）					

P-AT差動式スポット型熱感知器仕様					
種 別	差動式スポット型感知器（試験機能付）				
	非防水型		非防水型、室外表示灯回路付		防水型、室外表示灯回路付
型 名	FDPJ209-R	FDPJ209-U	FDPJ209-R-X	FDPJ209-U-X	FDPJ209-DW-X
感 度	2種				
構 造	露出型	埋込型	露出型	埋込型	露出型
国検型式番号	感第24～19号				
定格電圧・電流	DC24V、50mA				
使用電圧範囲	DC15.0～28.8V				
確認灯	赤色発光ダイオード				
使用温度範囲	－10℃～50℃				
接続可能機器	進P／Ⅱ／Ⅲシリーズ受信機、P-AT感知器用中継器				
最大接続数 （進PⅢシリーズ）	60個／回線				
主 材	ポリカーボネート系樹脂（ライトグレー）				
質 量	約103g	約181g	約117g	約195g	約76g
適合ボックス	〔露出型〕〔露出ボックス使用の場合〕丸形露出ボックス JIS C 8340 〔埋込ボックス使用の場合〕中形四角アウトレットボックス 浅形 JIS C 8340塗代カバー JIS C 8340 ⑤ 〔埋込型〕〔埋込ボックス〕大形四角アウトレットボックス 深形 JIS C 8340塗代カバー FZN053型塗代カバー（別手配品）				

P-AT赤外線式スポット型炎感知器仕様	
種 別	赤外線式スポット型感知器（試験機能付）
	自動試験機能付、屋内型、CO ₂ 共鳴放射式、ゆらぎ式、非防水型、室外表示灯回路付
型 名	FDCJ003-R-X
構 造	露出型
公称監視距離	13m～20m
視野角	100度
国検型式番号	感第26～6号
定格電圧・電流	DC24V、50mA
使用電圧範囲	DC15.0～28.8V
確認灯	赤色発光ダイオード
使用温度範囲	－10～50℃
接続可能機器	進P／Ⅱ／Ⅲシリーズ受信機、P-AT感知器用中継器
最大接続数 （進PⅢシリーズ）	20個／回線
主 材	本 体：ABS樹脂（ライトグレー） ベース：ポリカーボネート系樹脂（ライトグレー）
質 量	約150g
適合ボックス	〔露出型〕〔露出ボックス使用の場合〕丸形露出ボックス JIS C 8340 〔埋込ボックス使用の場合〕中形四角アウトレットボックス 浅形 JIS C 8340（102×102×44）塗代カバー JIS C 8340 ⑤

注）この感知器は、火災発報時のアドレス表示と部屋番号表示は行なえません。また、終端抵抗10kΩでの回線のみに使用できます。

P型1級表示機仕様				
型名	FIPJ103-S-5,10L	FIPJ103-H2-15～30L	FIPJ103-E2-40～60L	FIPJ103-A2-70～100L
回線数	5, 10	15, 20, 30	40, 50, 60	70, 80, 90, 100
キャビサイズ	W250×H250×D80 mm	W250×H380×D80 mm	W360×H500×D105 mm	W450×H600×D105 mm
構造	露出、壁掛型			
地区灯	赤色発光ダイオード（DC24V、2mA）			
主音響装置	電子ブザー内蔵（DC24V、15mA）			
環境条件	使用温度範囲:0～40℃ 使用湿度範囲:20～85%（RH）（結露しないこと）			
接続可能受信機	当社製N-16回路および、S-13回路以降のP型1級受信機			
主材	銅板 t1.2			銅板 t1.6（本体）、t1.2（扉）
仕上	焼付塗装ノーマルホワイト（NW）（マンセルN8.7半ツヤ近似色）			
重量	約2.5kg	約3.3kg	約6.5kg	約11kg

P型1級表示機（部屋番号表示付）仕様			
型名	FIPJ104-H2-10～20L	FIPJ104-E2-30～40L	FIPJ104-A2-50～100L
回線数	10, 15, 20	30, 40	50, 60, 70, 80, 90, 100
キャビサイズ	W250×H380×D80 mm	W360×H500×D105 mm	W450×H600×D105 mm
構造	露出、壁掛型		
地区灯	赤色発光ダイオード（DC24V、2mA）		
部屋番号表示	デジタル表示5桁、1窓		
主音響装置	電子ブザー内蔵（DC24V、15mA）		
環境条件	使用温度範囲:0～40℃ 使用湿度範囲:20～85%（RH）（結露しないこと）		
接続可能受信機	・進PⅡ FAPJ/FCSJ103シリーズ（H付タイプ） ・進PⅢ（多回線タイプ）FAPJ/FCSJ104Sシリーズ [※]		
主材	銅板 t1.2		銅板 t1.6（本体）、t1.2（扉）
仕上	焼付塗装ノーマルホワイト（NW）（マンセルN8.7半ツヤ近似色）		
重量	約4kg	約7kg	約13kg

※2:進PⅢ（少回線タイプ）FAPJ/FCSJ105Sシリーズには接続不可。

P型1級受信機104シリーズ用埋込枠、埋込ボックス仕様			
種 別	104シリーズB1キャビ用		104シリーズB21キャビ用
	埋込枠	埋込ボックス	埋込枠
型 名	ZBFJ004-B1	ZBCJ004-B1	ZBFJ005-B21
適用受信機	FAPJ104シリーズ（多回線タイプ）、FCSJ104シリーズ（多回線タイプ）		
外 形	W650×H826×D126.6 mm	W600×H800×D140 mm	W650×H976×D151.6 mm
質 量	約9kg	約12kg	約10kg
主 材	銅板 t1.6		
仕 上	焼付塗装 ノーマルホワイト（NW） （マンセルN8.7半ツヤ近似色）	焼付塗装 （マンセルN4.0半ツヤ近似色）	焼付塗装 ノーマルホワイト（NW） （マンセルN8.7半ツヤ近似色）
			焼付塗装 （マンセルN4.0半ツヤ近似色）

進化しつづける!!



少回線 Type



FAPJ105S-R
Series



FCSJ105S-R
Series

多回線 Type



FAPJ104S-B1
Series



FCSJ104S-B1
Series



FCSJ104S-B21
Series



FCSJ104S-B34
Series

●進PとPは、能美防災株式会社の登録商標です。

安全に関するご注意

- 安全のため、ご使用前に「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくご使用および維持管理してください。
- この製品は消防法に定められた「自動火災報知設備」の構成機器です。他の用途には使用しないでください。
- この製品の取り付け・調整・メンテナンスは、法によって定められた有資格者が必ず行ってください。
- 安全のため、設置の前に「施工説明書」をよくお読みのうえ、正しく設置してください。
- この製品は、法によって定められた点検を行ってください。

- この製品の外观および仕様は改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。
- カタログと実際の製品の色とは、印刷の関係で多少異なる場合があります。
- 大切な防災システムのメンテナンスは多数の有資格者を有する当社CS部門または当社代理店・特約店にご用命ください。
- このカタログの記載内容は2016年3月21日現在のものです。

お問い合わせは…

NOHMI 能美防災株式会社

本 社 / 〒102-8277 東京都千代田区九段南4-7-3 TEL. (03) 3265-0211		
支 社 / 北海道 (011) 746-6911	東 北 (022) 221-2695	新 潟 (025) 243-8121
京 城 (029) 225-2600	千 葉 (043) 266-0303	北 関 東 (048) 669-2255
横 浜 (045) 682-4700	静 岡 (054) 247-3211	中 部 (052) 915-2411
金 沢 (076) 252-6211	関 西 (06) 6330-8661	京 都 (075) 694-1192
岡 山 (086) 244-4222	九 州 (092) 712-1560	盛 岡 (019) 645-0552
青 森 (017) 729-0532		秋 田 (018) 862-5086
岩 手 (024) 947-1194	福 島 (024) 528-4195	羽 田 (03) 5757-9393
杉 井 (03) 3306-0451	城 東 (03) 3626-2461	五 反 田 (03) 3779-9737
宇 都 宮 (028) 637-4317	群 馬 (027) 328-1567	埼 玉 西 (049) 247-4640
沼 津 (055) 923-9669	浜 松 (053) 473-3422	三 重 (059) 226-9860
福 井 (0776) 21-0056	神 戸 (078) 334-3581	四 国 (087) 868-6811
長 崎 (095) 845-0135	熊 本 (096) 360-1051	大 分 (097) 543-2778
鹿児島 (099) 253-8196	沖 縄 (098) 862-4297	
工 場 / 三 重 (0422) 44-5141	メヌマ (048) 588-1531	

URL <http://www.nohmi.co.jp/>